



僕は高校2年生で将来中学校の数学の教師になろうと考えています。
教員養成学部以外での免許の取得が難しくなったそうですが、理学部の数学科からでは教師になるのは大変になるのでしょうか？
いろいろ進路の事で真面目に悩んでいるのでよろしくお願いします。



大阪大学理学部の数学科に入学したとして、卒業時に中学校教諭一種免許状(数学)や高等学校教諭一種免許状(数学)を取得する事ができます。ただし、数学科に配当されている一般教養科目・専門教育科目の他に、「教育の基礎的理解に関する科目等」と呼ばれる科目を、理学部数学科の卒業要件単位とは別に27単位修得する必要があります。その中に出身の中学校や高校で実施する「教育実習」も含まれます。(学部4年次に実施)

また、中学校教諭一種免許状を取得する際は、社会福祉施設や特別支援学校での「介護等の体験」が必要になります。(学部3年次に実施)大阪大学理学部では、数学科、物理学科、化学科、生物科学科の4学科がありますが、数学科以外の学科に入学し、中学校教諭一種免許状(数学)や高等学校教諭一種免許状(数学)を取得する事は不可能ではありませんが、カリキュラム的に難しいです。

大阪大学理学部数学科の学生さんは、少なくとも1/3位の人は卒業までに教員免許をとるようです。
ですから、教員免許をとるのがそんなに大変だと言うわけではありません。

また大阪大学では、数学について言えば教員養成大学よりはるかに視野の広いバランスのとれた教育を行っているという自負があります。

ティーチング=スタッフも研究の最前線で活躍している人が殆どで充実しています。

これからは、公立高校でも中学から6年一貫教育の学校が増えることが予想されます。

他方、私学で教師になる人も多いので教員免許をとられる場合は、大阪大学在学中に、中学、高校両方の教員免許をとられることを薦めています。(大阪大学では多くの学生が頑張って両方とるようにしています。)

大問題は高校で教員として採用してくれるかどうかということで、少子化の現在、教員のニーズについてはかなり狭き門となっているようです。